

ITRON Newsletter No.12

(社) トロン協会 ITRON 専門委員会

〒108 東京都港区三田1丁目3番3号 勝田ビル5階

TEL: (03) 3454-3191 FAX: (03) 3454-3224

ITRON 標準ガイドブック 2 発刊のお知らせ

ITRON ニュースレター上でも予告していましたが、ITRON 専門委員会では、ITRON 標準ガイドブックの新しい版の編集作業を進めて来ましたが、この度、パーソナルメディアから発刊いたしました。

新しい版のタイトルは「ITRON 標準ガイドブック 2」で、最新の ITRON カーネル仕様である μ ITRON3.0 をメインのターゲットとして作成しました。今回の版では、従来の「ITRON について知りたい人のために」、「ITRON を使いたい人のために」、「ITRON を作りたい人のために」の 3つのパートに加えて、PART-IV として「ITRON における標準化の考え方」を追加し、ITRON 仕様を作成する際の考慮点についての文献を採録しました。

また、「ITRON 標準ガイドブック'92-'93」の記事の内、 μ ITRON(Ver 2.0) や ITRON2 仕様を紹介する記事については、 μ ITRON3.0 仕様の紹介に差しかえました。その他の記事で有益なものは、 μ ITRON3.0 仕様対応に加筆・訂正して採録しました。Q&A や参考文献のページも再構成するなど、付録についても充実させました。

ITRON 仕様を勉強する際の教科書として、また、ITRON 仕様についてより深く知るための参考書として、活用頂ければ幸いです。

ITRON 関連書籍の一覧

1994年12月1日時点で、ITRON 専門委員会が編集し、発行されている ITRON 関連の書籍は別表の通りです。ITRON・ μ ITRON 標準ハンドブックは、 μ ITRON(Ver 2.0) と ITRON2 の仕様書を1冊にまとめたものです。ご希望の方は、各発売元にお問い合わせ下さい。

μ ITRON3.0 仕様の最新バージョンは、Ver 3.02.00 です。 μ ITRON3.0 標準ハンドブック (Ver 3.00.00) からの改訂点は、ITRON ニュースレター No.5 および No.11、または ITRON 標準ガイドブック 2 に掲載されています。

† このニュースレターは、TRONWARE vol.31 および TRON PROJECT BIMONTHLY No.36 に掲載されたものです。

ITRON 標準ガイドブック 2 は、 μ ITRON3.0 仕様をメインのターゲットとして作成されています。ITRON 標準ガイドブック'92-'93 は、タイトルの 1992 ~ 93 年という期間を過ぎていますが、 μ ITRON 仕様 (Ver 2.0) や ITRON2 仕様を使われている場合には、現在でも有効に活用できます。

TRONSHOW'94 報告

昨年12月に開かれた TRONSHOW'94 の会場において、ITRON に関するパネルセッションを、以下の要領で行いました。パネルセッションは「使われている ITRON 仕様 OS」と題して行われ、各パネラから、ITRON 仕様 OS が様々な応用分野に適用されている状況が報告されました。

日時: 12月5日(月) 15:00 ~ 17:00

場所: 東京デザインセンター B2F (東京都品川区)

司会: 高田 広章 (東京大学)

パネラ:

田丸 喜一郎 ((株) 東芝)

山田 真二郎 ((株) 日立製作所)

梅澤 悟 (ヤマハ (株))

由良 修二 (日本ミニコンピュータシステム (株))

村木 宏行 (三菱電機セミコンダクタソフトウェア (株))

工藤 健治 (富士通デバイス (株))

松為 彰 (パーソナルメディア (株))

高田 広章 (東京大学)

TRON プロジェクト国際シンポジウム報告

昨年12月に開かれた第11回 TRON プロジェクト国際シンポジウムで、ITRON に関連する論文が2件発表されました。

1件めは電気通信大学の河田恭郎氏らによる“Eunice/ITRON: A Control System Development Environment for ITRON Machines”と題する論文で、ITRON 仕様 OS を用いた制御システムのためのソフトウェア開発環境である Eunice/ITRON の概要について紹介がありました。特に、Eunice/ITRON の中心で、ソフトウェア開発のライフサイクル全体をサポートす

ITRON 関連書籍一覧

書籍名	分類	価格	発売元	発行年	ISBN 番号
ITRON・ μ ITRON 標準ハンドブック	和文仕様書	4,800 円	パーソナルメディア	1990	ISBN4-89362-079-7
μ ITRON3.0 標準ハンドブック	和文仕様書	4,000 円	パーソナルメディア	1993	ISBN4-89362-106-8
ITRON/FILE 標準ハンドブック	和文仕様書	3,000 円	パーソナルメディア	1992	ISBN4-89362-092-4
ITRON 標準ガイドブック'92-'93	和文参考書	3,500 円	パーソナルメディア	1992	ISBN4-89362-197-6
ITRON 標準ガイドブック 2	和文参考書	3,500 円	パーソナルメディア	1994	ISBN4-89362-133-5
μ ITRON Specification Ver 2.01.00.00	英文仕様書	12,000 円	トロン協会	1989	-
ITRON2 Specification Ver 2.02.00.10	英文仕様書	15,000 円	トロン協会	1990	-
μ ITRON3.0 Specification Ver 3.00.00	英文仕様書	-	トロン協会	1994	-

価格には消費税を含みません。

トロン協会発売の書籍には、トロン協会会員向け価格が設定されています。

英文仕様書については、インターネット上での無料配布を行っています。

インターネット経由で仕様書をダウンロードする方法については、ITRON ニュースレター No.8 をご覧ください。

るためのプログラミング言語 Nike の概要と、その特徴について詳しく紹介されました。

2 件めは東京大学の高田広章氏らによる “Experimental Implementations of Priority Inheritance Semaphore on ITRON-specification Kernel” と題する論文で、ハードリアルタイムシステムの構築の際に有用な優先度継承の機能を、ITRON 仕様に取り入れる方法について議論されました。また、優先度継承セマフォの機能を μ ITRON3.0 仕様カーネルに組み込む方法と、実際に組み込んで行った性能評価の結果が紹介されました。

また、ポスターセッションでは、武蔵工業大学の松浦氏らによる “Development of ITRON Specification Real-Time Operating System Simulator on MS-DOS” というタイトルの発表がありました。会場では、開発された ITRON 仕様 OS シミュレータのデモンストレーションが、実機を用いて行われました。

なお、TRON プロジェクト国際シンポジウムの子稿集は、IEEE Computer Society Press または (社) トロン協会から入手することができます。ご活用下されば幸いです。

μ ITRON3.0 仕様書 (英語版) のオンライン配布について

ITRON ニュースレター No.8 に、 μ ITRON3.0 仕様書 (英語版) が完成したのでインターネット上で配布するというお知らせを掲載しましたが、英訳の際の不備が数箇所発見されたため、配付を中止していました。この度、校正作業を完了し、無料配付を開始しましたのでお知らせします。公開が遅れましたことを、この場でお詫び致します。なお、インターネット経由で仕様書をダウンロードする方法については、ITRON ニュースレター No.8 をご覧ください。

インターネットで配付している英語版仕様書のバージョンは 3.00.00 です。それ以降の修正点については、ITRON ニュースレターを参照下さい。ただし、ITRON ニュースレターの英訳作業を元の仕様書の英訳

と並行して進めたために、用語の使い方に一貫性がありません。この問題についても、今後修正していく予定ですので、ご了承下さい。